

新たなボランティアコミュニティ構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度		
事業実施方法	直営、補助金													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす(人材力)] 政策 [多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現]				関連する県の計画等		[福井県県民社会貢献活動推進計画(改訂版)]							
[事業目的]														
人口減少が進む中で、従来の福井県のボランティアの主流である町内会の清掃など無償ボランティアのスタイルに、有償ボランティアのエッセンスを取り入れる社会実験を行い、活動者の自主性ややりがい向上とともに、ボランティア活動の持続可能性を高めていく。														
[事業内容]														
既存のアプリを活用し、ボランティア活動に対する対価として仮想通貨(コイン)をやりとりすることでボランティア活動や助け合いを広げていく社会実験を行う。前年度の実験結果を踏まえ、各団体の活動内容を検討し、よりコミュニティ拡大につながる方法を検証する。														
[アプリ活用イメージ]														
①電子コインのやりとりにより、助けてもらったり、助けたり、互いに支え合うアプリ上のコミュニティを構築 ②アプリ上でボランティア活動や助け合いに対して、お礼としてコインを贈呈 ③獲得コインは、自分が助けてもらいたい時に使用したり、グッズに交換が可能(現金等との交換不可)														
[実施内容]														
①社会実験：コミュニティによる一定期間の社会実験(前年度からの継続：8団体、新規参加：5団体程度) ②全体会議：実験結果の検証、課題整理や専門的見地からアドバイスを受ける ③県の役割：実験参加団体が準備する交換グッズの購入経費補助(1/2補助) 新規参加団体へのサポーターの派遣、全体会議の開催による将来的な本格導入に向けた課題整理、関係団体との情報共有														
[受益者] 福井県民						[想定される受益者数] 78万人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	全体会議における意見交換							
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
社会実験参加8団体 8団体の活動への参加ボランティア363名						ボランティア活動のお礼として進呈した電子コインの交換グッズの購入経費については、全額県負担から団体支出額の1/2補助とする、								

新たなボランティアコミュニティ構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度	
事業実施方法	直営、補助金											経過年数			2 年
補助率	—														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	886				886										
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移			949	886											
2月現計予算額の推移			949												
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	社会実験に参加するボランティア (目標) 実績		(250) 363	(500)			社会実験に参加した延べ活動者数								
活動指標	社会実験参加団体数 (目標) 実績		(5) 8	(13)			毎年新規5団体参加								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

県民ワクワクチャレンジ応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県、ふくい若者フォーラム				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす(人材力)] 政策 [多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現]				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
福井を活性化しようとチャレンジする県民の活動を「ちょい足し」応援する。														
[事業内容]														
様々な女性や若者、NPOが行う福井の活性化につながる活動を公募し、公開プレゼンテーションによる審査会を開催、採択された活動に対し、資金提供を行う。また、クラウドファンディングを活用し、活動の資金提供を県民に呼びかけることで、県民全体でチャレンジする女性や若者、NPOの活動を応援する機運を高める。 (1) 補助対象者 女性、若者グループ、NPO 100万円 3件程度 20万円 15件程度 クラウドファンディング活用上乗せ20万円/件 (2) 採択方法 公開プレゼンテーションを行い、審査会で採択プランを決定 (3) 県民への広報 各応援枠の採択結果等を広く県民に周知し、県全体でチャレンジする県民を応援する機運を醸成するために、SNSやメディアを活用した広報活動を実施する。														
[受益者] 福井県民						[想定される受益者数] 78万人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	全体会議における意見交換							
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
プラン応募57件(女性27件、若者30件) 採択プラン12件(女性7件、若者5件)						令和元年度の女性、若者にNPOを対象に追加するとともに、NPOへの支援事業である「がんばる県民共働グループ応援事業」を廃止								

県民ワクワクチャレンジ応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江	
事業主体	県、ふくい若者フォーラム				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	12,028			5,400	6,628	クラウドファンディング型ふるさと納税						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		11,231	12,028	NPO (20万円×5件) の増加 クラウドファンディング手数料増 (15万円→20万円)								
2月現計予算額の推移		9,131										
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	【女性枠】 夢の実現に向けチャレン ジする女性の応援者 (目標) 実績	(400) 740	(400)			公開審査における一般審査の投票人数 (延べ)						
成果指標	【若者枠】 地域づくりに新たにチャ レンジする若者 (目標) 実績	(150) 195	(150)			当該年度に地域づくり活動を始める若者の数						
成果指標	【NPO枠】 地域づくりに新たにチャ レンジするNPO (目標) 実績		(100)									
活動指標	「ちょい足し」応援する 活動数 (目標) 実績	(16) 12	(19)			女性枠7、若者枠7、NPO枠5						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「ふくい若者フォーラム」運営支援事業 (役割分担) 「ふくい若者フォーラム」が本事業の若者枠に関する企画、運営等を担う。					

「ふくい若者フォーラム」運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江	
事業主体	県、ふくい若者フォーラム				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託								経過年数	2 年		
補助率	—								事業終了年度	2 年		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[学びを伸ばす(人材力)]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]				
<p>[事業目的]</p> <p>若者主体の若者を応援する組織をつくり、若者がやりたいことに思いっきりチャレンジできる環境をつくる。 また、若者の活動交流拠点を「見える化」し、日常的な交流を促進することにより、若者の自発的な活動を活発化する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 若者による若者のための若者活動応援組織「ふくい若者フォーラム」の運営支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ふくい若者フォーラム主催で、若者が一堂に会し交流、意見交換を行う「ふくい若者ミライ会議」を開催 意見を集約、分析し、翌年度の若者応援プランを作成するとともに、若者フォーラムとしての支援事業を検討 ・若者が新たな活動を始める際の支援事業「県民ワクワクチャレンジ応援事業(若者部門)」の実施・運営等を担う。 </p> <p>(2) 若者の交流・活動拠点「ふくい若者ステーション」の認定 <ul style="list-style-type: none"> ・活動する若者の交流拠点となっているコワーキングスペースやカフェ等を『ふくい若者ステーション』として認定 若者の拠点を「見える化」することで若者の交流を活発化させ、新たな活動を創出する。 </p> <p>(3) 若者ポータルサイト「ふくいの！」保守管理 <ul style="list-style-type: none"> ・福井県の若者の活動情報ポータルサイトを活用し、県内若者が活動情報の発信、交流を行う。 ・ふくい若者ステーションの拠点情報および開催イベント情報も「ふくいの！」で発信する。 </p>												
[受益者] 福井県内の若者(18歳~39歳)						[想定される受益者数] 16万人						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 若者チャレンジ応援プロジェクト事業 (実績) 若者チャレンジクラブ登録者数 1085名 若者グループ数 102グループ 若者チャレンジプランコンテスト 活動55プラン実施 若チャレ祭援隊・盛り上げ隊実施 68回参加825名				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
若者主体の若者応援組織「ふくい若者フォーラム」8月創設 県民ワクワクチャレンジ応援事業(若者部門)の企画運営(公開審 査11/24)、ふくい若者ミライ会議の開催(10/6)、ふくい若者ス テーションの認定(10月~)を実施						「若者チャレンジ応援プロジェクト事業」の若者情報ポ ータルサイト保守運営経費の統合						

「ふくい若者フォーラム」運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江	
事業主体	県、ふくい若者フォーラム				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,132				1,132							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移			860	1,132	「若者による関係人口拡大・元気づくり事業」の若者情報ポータルサイト保守運営経費の統合							
2月現計予算額の推移			860									
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	ふくい若者フォーラムの ネットワークに参加する 若者の数 (目標) 実績		(1,000) 1,465	(1,000)			100グループの参加を想定 1グループあたりの構成人数10名					
活動指標	ふくい若者ミライ会議の 開催数 (目標) 実績		(1) 1	(1)								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

働く女性の活躍支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課		課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [学びを伸ばす(人材力)] 政 策 [多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現]				関連する県の計画等		[第3次福井県男女共同参画計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
[事業目的]															
お茶の水女子大学と共同作成・実施する本県女性のためのリーダー育成研修プログラム「未来きらりプログラム」を実施し、女性リーダーの出やすい社会づくりを推進する。															
[事業内容]															
(1) 「未来きらりプログラム」企業リーダーコースの実施 [対象] 県内企業・団体に勤務するリーダー候補女性 30名 [内容] ① お茶の水女子大学連携講座 ③ 企業が提示する新商品開発等の仮想課題に対する企画提案(6回) ② ビジネススキル講座(4回) ④ アラカルト講座(福井の地域特性に合わせた生活学習館で開催される講座を女性一人ひとりの実情に合わせて選択して受講)															
(2) 「未来きらりプログラム」製造業リーダーコースの実施 [対象] 製造業に勤務する技術職・技能職のリーダー候補女性 10名 [内容] ① お茶の水女子大学連携講座および②ビジネススキル講座は、企業リーダーコースと合同研修 ③ ものづくりスキルアップ講座(6回) ・座学(ものづくり全体像の理解など) ・ロールモデルとなるような女性技術者との交流 ・現地視察研修(県内外の製造業企業)															
[受益者] 就業している女性						[想定される受益者数] 約181,000人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									
・R1年度「未来きらりプログラム」受講者 企業リーダーコース 30名 (H24～累計 155名) 製造業リーダーコース 15名 (H28～累計 43名) 上司力養成コース 21名 (H29～累計 54名)						・R2年度「上司力養成コース」を廃止									

働く女性の活躍支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,428				3,428							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		4,377	3,877	3,428	R2年度「上司力養成コース」を廃止							
2月現計予算額の推移		3,963	3,877									
決算額の推移		3,734										
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ H28年度「未来きらりプログラム」に製造業リーダーコースを創設 ・ H29年度「未来きらりプログラム」に上司力養成コースを創設 ・ H31年度「女性活躍プロジェクトチーム支援事業」を企業の女性活躍推進事業へ移行 ・ R2年度「上司力養成コース」を廃止 										
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	「未来きらりプログラム」参加者の満足度	(目標) (80%) (実績) 97.0%	(80%) 3月下旬実施	(80%)			「未来きらりプログラム」受講者アンケート (H28年度から実施) による					
活動指標	「未来きらりプログラム」受講者数	(目標) (60) (実績) (59)	(60)	(60)								
他県の状況		○全国順位等 ※H27国勢調査より ・ 女性の就業率 52.6% (全国1位) ・ 共働き率 58.6% (全国1位) ・ 女性の管理職比率 13.64% (全国46位) ○先駆的な取組みとして注目され、他県にも同様の取組みが拡大 ・ 愛知県 (H26～ 女性エンパワーメント支援事業) ・ 富山県 (H25～ 煌めく女性リーダー塾) ・ 福岡県 (H24～ ふくおか女性いきいき塾)				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

ふくい女性活躍支援センター強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課		課長名	松本 伸江			
事業主体		(公財) ふくい女性財団			事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	委託														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け		分野	[学びを伸ばす(人材力)]			関連する県の計画等		[第3次福井県男女共同参画計画/ふくい創生・人口減少対策戦略]							
<p>[事業目的]</p> <p>働く女性の悩みを一つの窓口で解決できるよう、ふくい女性活躍支援センターを設置し、再就職・育休復帰支援機能を中心に強化し、女性リーダーの出やすい社会づくりを推進する。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>①キャリア相談員の配置 ・女性キャリア相談員を配置し、電話や面接による一般相談を実施</p> <p>②マッチングアドバイザーの配置 ・幼稚園、ショッピングセンターなどで就職を希望する女性を確保し相談窓口へ誘導、マッチングを実施 ・就職を希望する女性に対して再就職支援セミナーを実施(年4回)</p> <p>③求人情報の提供 ・インターネットでの求人情報検索コーナーの設置</p> <p>④保育所と子育て支援情報の提供 ・保育士の資格を持つ保育コンシェルジュの設置(週3日)</p> <p>⑤就職支援指導員(チーフコーディネータ)の配置 ・職業紹介事業所の支援、求人開拓に向けた企業の情報収集、求職者への情報提供、マッチングの実施</p> <p>⑥専門機関の出張相談窓口の開設</p> <p>⑦企業との個別面談会の実施(年2回)</p>															
[受益者] 就業している女性および就業を希望する女性							[想定される受益者数] 約186,000人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									
来所者数 1,711名 相談者数 1,285名 就職者数 108名 (令和2年1月末現在)															

ふくい女性活躍支援センター強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江	
事業主体	(公財) ふくい女性財団				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	13,027				13,027							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		12,525	12,744	13,027								
2月現計予算額の推移		12,525	12,744									
決算額の推移		12,622										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	女性活躍支援センターの 支援による就職者数	(目標) 121	(110) 108	(110)	(110)	(110)						
活動指標	女性活躍支援センターへ の相談者数	(目標) 1,278	(1,200) 1,285	(1,200)	(1,200)	(1,200)						
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

企業の女性活躍推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江	
事業主体	県、企業団体				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす(人材力)] 政策 [多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現]				関連する県の計画等		[第3次福井県男女共同参画計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]					
[事業目的]												
女性活躍を推進する企業を増加させることで、働く女性の個性と能力が十分に発揮される社会をつくることを目的とする。												
[事業内容]												
(1) 「ふくい女性活躍推進企業」登録制度の運営 女性活躍推進に向けて積極的に取組む企業を登録、支援 優遇措置 ・ 県ホームページや県主催合同企業明会等でPR、 ・ 登録企業限定の表彰制度、 ・ 自社商品や広報パンフレットへのロゴマークの使用 など (2) 「ふくい女性活躍推進企業」限定の表彰制度 ①ふくいグッドジョブ女性表彰 対象者 : 職業上の優れた成果を上げた女性、女性グループ 表彰件数 : 5件 ②女性活躍企業表彰 対象者 : 女性活躍の意義と目的を示し、目標を定めて仕組みや制度を整え、成果を出している企業 表彰件数 : 3件 (3) 県内企業における女性の管理職登用促進 ①経営者等を対象としたセミナー実施 ②個別コンサルティングの実施 ③参加企業の取組みの広報強化および県内企業の取組み拡大												
[受益者] 就業している女性						[想定される受益者数] 約181,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		「ふくい女性活躍推進企業」登録の呼びかけを行うにあたって、市町の協力を得ている				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・ 「ふくい女性活躍推進企業」制度継続拡大 登録企業数 265社 (令和2年2月末現在) ・ 「ふくいグッドジョブ女性表彰」表彰件数 : 10件						・ 女性活躍プロジェクトチーム支援事業補助金の廃止 ・ 「女性活躍企業表彰」制度の新設 ・ 新たに県内企業における女性の管理職登用促進事業を実施						

企業の女性活躍推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県、企業団体				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	7,149	2,685			4,464		内閣府 地域女性活躍交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		2,227	2,073	7,149	<ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍プロジェクトチーム支援事業補助金の廃止 ・「女性活躍企業表彰」制度の新設 ・新たに県内企業における女性の管理職登用促進事業を実施 									
2月現計予算額の推移		2,227	2,073											
決算額の推移		1,939												
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・H30年度 奨励金制度削減 ・H30年度 女性活躍推進アドバイザー制度の費用見直し ・R1年度 女性活躍プロジェクトチーム支援事業補助金を追加（働く女性の活躍支援事業から移行） 												
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	「ふくい女性活躍推進企業」登録数	(目標) 実績	(220) 245	(260) 265	(280)	(300)	(320)							
活動指標	「ふくい女性活躍推進企業」登録呼びかけ企業数	(目標) 実績	(2,000) 3,910	(2,000) 2,500	(2,000)	(2,000)	(2,000)							
他県の状況	○全国順位等 ※H27国勢調査より ・女性の就業率 52.6% (全国1位) ・共働き率 58.6% (全国1位) ・女性の管理職比率 13.64% (全国46位)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

女性活躍市町応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	間接補助			経過年数					5 年			
補助率	国1/2、8/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす(人材力)] 政策 [多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現]				関連する県の計画等		[第3次福井県男女共同参画計画]					
[事業目的]												
地域経済の活性化を図るため、各市町の実情に応じて行う女性の活躍推進に資する取組を支援することにより、地域における関係団体の連携を促進し、女性の活躍を迅速かつ重点的に促進する。												
[事業内容]												
市町が行う下記の事業に対し、国の交付金（内閣府 地域女性活躍推進交付金）を交付する。												
(1) 対象事業 地域における関係団体、企業等が連携した上で行う、女性活躍の推進に資する取組 (2) 要件 ① 市町、地域経済団体、地域金融機関など多様な主体による連携 ② 市町における女性活躍の推進に関する施策についての計画策定 ③ 事業実施による効果の検証および今後の課題の整理 (3) 補助率および交付上限額 補助率：1/2 [内閣府 地域女性活躍推進交付金（女性活躍型）] 上限額：2,500千円（事業費 5,000千円） 補助率：8/10 [内閣府 地域女性活躍推進交付金（就労支援型）] 上限額：2,500千円（事業費 3,125千円）												
[積算] 女性活躍型 福井市、大野市、越前市、坂井市の4市が申請検討中 ⇒ 市町上限 2,500千円×4市分 就労支援型 坂井市の1市が申請検討中 ⇒ 市町上限 2,500千円×1市分												
[受益者] 就業している女性						[想定される受益者数] 約181,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
○福井市「輝く女性の未来予想図事業」 総事業費 1,740,000円（うち交付金 870,000円） ○大野市「大野市女性活躍推進事業」 総事業費 619,000円（うち交付金 309,000円） ○坂井市「イクボス・女性活躍推進事業」 総事業費 3,529,000円（うち交付金 1,764,000円） ○越前市「越前市輝く女性活躍応援団賛同推進事業」 総事業費 500,000円（うち交付金 250,000円）												

女性活躍市町応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	間接補助													
補助率	国1/2、8/10													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	12,500	12,500			0		内閣府 地域女性活躍推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		7,500	7,500	12,500										
2月現計予算額の推移		2,721	3,193											
決算額の推移		2,412												
前年度までの 主な増減理由	※予算額は、交付金の活用に関する市町意向調査の結果により決定													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績						国が市町の取組を直接的に支援する事業であるため、県としては成果指標を定めない							
活動指標	採択市町数 (目標) 実績	3	4											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

ふくい女性の幸福度調査事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [学びを伸ばす(人材力)] 政 策 [多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現]				関連する県の計画等		[第3次福井県男女共同参画計画]							
<p>[事業目的]</p> <p>福井県の女性が、幸福を実感しながらより生き生きと暮らし、働き、夢や希望を実現できる環境をつくるため、都市と地方の女性の生活や仕事等の選択に関する意識と行動について、お茶の水女子大学と協働で調査・研究する。 調査・研究の成果については、第4次福井県男女共同参画計画の改定に反映するほか、フォーラム開催等を行い、全国に発信する。</p>														
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 女性を対象とした調査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に実施したアンケート調査の結果を踏まえ、アンケート調査では捉えきれない具体的な事情や背景を解明するためのインタビュー調査を実施 ・県内在住女性だけでなく、都市部在住女性(本県出身者)も対象とすることで、それぞれの特徴や差異を解明する <p style="margin-left: 20px;">調査対象：県内在住の女性(約20名) 本県出身で都市部在住の女性(約20名)</p> <p style="margin-left: 20px;">調査方法：インタビュー調査(調査者：お茶の水女子大学の研究者等) 実施時期：令和2年5月～7月</p> <p>(2) 企業・県民(男女)を対象とした県民意識調査(アンケート調査)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業(2,000社)対象 会社での女性の活躍に影響する要因を調査し、結果を女性の発想や視点を活かす職場づくりや、女性が活躍しやすい会社の増加(女性管理職の増加)につなげる支援策に活用 ・県民(男女18歳以上、2,000人対象) 仕事や家庭生活(家事の外部化・省力化など)などについて男女の意識を調査し、女性のゆとりの創出、多様な夢や希望を叶えるための支援策に活用 <p style="margin-left: 20px;">実施時期：令和2年8月～10月</p>														
[受益者] 福井県民						[想定される受益者数] 78万人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・アンケート調査実施 調査対象：県内在住の女性(20～40代)2,250名 調査時期：令和元年10～11月						・前年度実施したアンケート調査を踏まえ、県内在住女性だけでなく、本県出身の都市部在住者へのインタビュー調査を実施 ・企業・県民(男女)を対象とした県民意識調査(アンケート調査)の実施								

ふくい女性の幸福度調査事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											経過年数		
補助率	—											2 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	5,894	2,947			2,947									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				5,894	新たに、企業・県民（男女）を対象とした県民意識調査（アンケート調査）を実施									
2月現計予算額の推移			2,472											
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	量的調査（アンケート調査）の回収率	(目標) 実績	(30) 38	(30)			量的調査（アンケート調査）の回収率を30%とし、統計学上分析に必要となる回答数を確保する							
活動指標	量的調査（アンケート調査）人数	(目標) 実績	(2,250) 864	(2,000)			・20代～40代の女性 各750人（令和元年度：アンケート調査） ・男女18歳以上の県民 2,000人（令和2年度：県民意識調査）							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）						

共家事（トモカジ）促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [学びを伸ばす(人材力)] 政 策 [多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現]				関連する県の計画等		[第3次福井県男女共同参画計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]							
[事業目的]														
<p>本県は、女性の労働力率（53.9% 全国1位）、共働き率（58.6% 全国1位）が高く、女性の活躍が全国トップレベルである。一方、女性は家事等の負担が男性より大きい（正規職員の1日の家事・育児・介護時間（週平均） 男性21分、女性141分 男女差120分（差が大きい方から全国1位））。今後、さらに企業において女性がリーダーとして活躍するには、仕事・家事・育児をすべて担っている女性の負担軽減が不可欠であるため、「夫婦でいっしょに家事を楽しむ」ライフスタイル「共家事（トモカジ）」を促進し、女性の負担軽減を図る。</p>														
[事業内容]														
<p>「共家事促進店」による1年を通じた「共家事」促進 「共家事」普及活動を行う県内量販店等を「共家事促進店」として登録し、県内のあらゆる地域で1年を通して共家事を促進する。 【共家事促進店】 県内スーパーマーケットやドラッグストアなど約100店舗 【支援内容】 ①ロゴマークの作成、のぼり旗、ポスター、「見える化」リーフレット、ノベルティグッズの配布（促進店全店対象） ②「共家事」促進キャンペーン商品の提供 「共家事促進店」で配布する「見える化」リーフレット項目すべてにチェックを入れ申し込んだ者から、抽選で時短家事や家事ラク商品を提供</p>														
[受益者] 福井県民						[想定される受益者数] 78万人								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 働く女性の負担軽減促進事業 (実績) ・共家事促進イベント実施企業 10社				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

共家事（トモカジ）促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託											経過年数		
補助率	—											1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,084	542			542	内閣府 地域女性活躍推進交付金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				1,084										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	共家事促進店数 (目標) 実績			(100)										
活動指標	「共家事見える化」リー フレット配布数 (目標) 実績			(10,000)										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

地域の縁結びさん応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課		課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす(人材力)] 政策 [希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援]				関連する県の計画等		[子ども子育て支援事業支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
[事業目的]															
<p>地域においてボランティアで結婚を望む若者のサポートを行う「地域の縁結びさん」を登録、お相手紹介やお見合い設定など地域における1対1の出会いの支援を行う。また、大阪で開催される移住・定住フェアにおいて、活動PRを行い、県外在住者と県内独身者の出会いの機会を創出する。</p>															
[事業内容]															
<p>(1) 地域の縁結びさんの登録・募集説明会</p> <p>(2) 情報交換会・相談会の開催 (ア) 情報交換会 独身者のマッチングを進めるため広域の情報交換を実施 (イ) 相 談 会 県主催の定例相談会(月1回)と嶺南における出張相談会(年2回)を開催(独身者対象)</p> <p>(3) 活動促進 縁結びさんや縁結びさん有志のグループに対し、活動費の一部を支給 成婚1件ごとに記念品を贈呈し、累計5件以上となった方に知事感謝状を贈呈</p> <p>(4) U・Iターン縁結びカフェ開設(令和元年度トライアル枠予算事業) 大阪で開催されるふくい移住・定住フェアに、結婚応援ブースを出展し、結婚支援事業のPR、地域の縁結びさんによる結婚相談等を実施</p>															
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人(H27年度国勢調査)									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		市町主催イベントに縁結びさんがサポーターとして参加 婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」での情報提供 市町広報誌での広報							
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									
R1年度(1月末現在) 定例情報交換会10回、地区別情報交換会10回 募集説明会2回 定例相談会10回、出張相談会(嶺南)2回 お見合い実施 1,163回 成婚件数 44件						移住・定住フェアにおけるPRおよび結婚相談の追加									

地域の縁結びさん応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,384				3,384									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		7,546	3,238	3,384										
2月現計予算額の推移		4,913	3,238											
決算額の推移		3,651												
前年度までの 主な増減理由	R1 「ふくい縁結び学校」を休止													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	成婚実績 (目標)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)								
	実績	45	44											
活動指標	地域の縁結びさん登録数 (目標)	(280)	(300)	(300)	(300)	(300)								
	実績	281	291											
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率 (H27年総務省・国勢調査) 福井県 男性19.19% (3位) 女性8.66% (1位) 全 国 男性23.37% 女性14.06% ・平均初婚年齢 (H30年厚労省・人口動態統計) 福井県 男性30.5歳 (13位) 女性28.9歳 (9位) 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率 (H30年厚労省・人口動態統計) 福井県 4.3 (24位) 全 国 4.7 					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

職場の出会い応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす(人材力)] 政策 [希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援]				関連する県の計画等		[子ども子育て支援事業支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]							
[事業目的]														
未婚化・晩婚化が進行していることから、より一層の若者の出会いの応援が必要であるため、「ふくい結婚応援企業」を登録し、企業内で従業員の結婚を応援する「職場の縁結びさん」の設置等により、職域での縁結び活動を拡大する														
[事業内容]														
職場の縁結びさんの設置 「ふくい結婚応援企業」を登録し、企業内で従業員の結婚を応援する「職場の縁結びさん」を設置する。 (ア) 対象者：30～40代後半の既婚者 (イ) 役割：①県から送付される婚活カフェメールなどの婚活イベント情報を、社内の若手従業員に提供 ②複数企業の職場の縁結びさん同士が連携し、交流会等を開催、③お見合い相手の紹介														
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人 (H27年度国勢調査)								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		市町主催事業を企業へ情報提供						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
R1年度(2月末時点) ・職場の縁結び普及員5名 ・ふくい結婚応援企業370社 ・職場の縁結びさん564名						・「職場の縁結び普及員」の活躍により、ふくい結婚応援企業数は順調に増加してきた。今年度以降は、新規登録企業の拡大とともに企業間交流の活発化を図っていく。								

職場の出会い応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R3 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	386	193			193	地域少子化対策重点推進交付金（内閣府）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移	604	535	386	・「職場の縁結び普及員」の設置を終了								
2月現計予算額の推移	604	535										
決算額の推移	324											
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	交流人数 (目標)	(2,000)	(2,300)	(2,400)	(2,500)	(2,600)						
	実績	2,319	1,991									
活動指標	ふくい結婚応援企業登録数 (目標)	(300)	(350)	(390)	(420)	(450)						
	実績	316	370									
	職場の縁結びさん登録数 (目標)	(470)	(520)	(570)	(620)	(670)						
	実績	494	564									
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率（H27年総務省・国勢調査） 福井県 男性19.19%（3位） 女性8.66%（1位） 全 国 男性23.37% 女性14.06% ・平均初婚年齢（H30年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.5歳（13位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率（H30年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.3（24位） 全 国 4.7 					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 若手社員の交流推進事業 （役割分担） 本事業で「ふくい結婚応援企業」を増やし、若手社員の交流推進事業で企業間交流を促進する。				

若手社員の交流推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課		課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	委託														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [学びを伸ばす(人材力)] 政 策 [希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援]				関連する県の計画等		[子ども子育て支援事業支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
[事業目的]															
<p>中小企業が多い本県では、社内で出会いの機会が少ないため、他社との交流により出会いの機会を増やす必要がある。県内企業団体と協力し、企業間交流を促進する専任の担当をおき、若手社員の成婚につなげる。</p>															
[事業内容]															
<p>専任の担当（企業間交流婚シェルジュ）をおき、若手社員対象の企業間交流セミナーやスポーツなどを通じた交流会を開催する。また、県や団体主催のイベント等、様々な機会において若手社員の交流を進める。</p> <p>(1) 企業間交流の促進</p> <p>① 独身従業員を対象にした企業間交流セミナーの開催（3回シリーズ×1回 計3回） ・ビジネスマナーやライフプランなどをテーマに専門家を招いた講演とワークショップ</p> <p>② 独身従業員を対象にしたスポーツなどの交流イベントの開催（年1回）</p> <p>③ 応援企業に交流を促す営業活動および問い合わせ対応</p> <p>④ 名刺交換会やグランピング体験などのスポーツレクリエーションを実施する大規模企業間交流会を開催し、若手社員の自然な出会いの機会を創出</p> <p>(2) 職場の縁結びさんのスキルアップと交流支援 職場の縁結びさんのスキルアップや縁結びさん同士の交流促進を目的とした講習会・交流会を開催（年2回）</p> <p>(3) 県内企業団体と協力し、県や団体主催のイベント等に若手社員の参加を促すシステムを構築</p>															
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人（H27年度国勢調査）									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					市町との連携状況		市町主催事業を企業へ情報提供							
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									
ふくい結婚応援企業における交流会開催数および交流人数（R1年度1月末時点） 開催数：90回 交流人数：1,991人						若手社員の交流人数は目標を超えて達成している。 今年度予算では新たに、若手社員が望む「自然な出会いの機会」を創出するための大規模企業間交流会を開催し、さらなる交流人数の増加を図る。									

若手社員の交流推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	5,363	2,681			2,682	地域少子化対策重点推進交付金（内閣府）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		5,069	4,797	5,363	新たに、大規模企業間交流会を開催							
2月現計予算額の推移		5,069	4,797									
決算額の推移		5,068										
前年度までの 主な増減理由	・ 令和元年度に講師・司会謝金の見直しによる減額											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	交流人数	(目標) 実績	(2,000) 2,319	(2,300) 1,991	(2,400)	(2,500)	(2,600)					
活動指標	企業間交流会開催数	(目標) 実績	(75) 81	(100) 90	(125)	(150)	(175)					
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯未婚率（H27年総務省・国勢調査） 福井県 男性19.19%（3位） 女性8.66%（1位） 全 国 男性23.37% 女性14.06% ・ 平均初婚年齢（H30年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.5歳（13位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・ 婚姻率（H30年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.3（24位） 全 国 4.7 					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 職場の出会い応援事業 （役割分担） 職場の出会い応援事業で「ふくい結婚応援企業」を増やし、本事業で 企業間交流を促進する。				

結婚支援市町応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江							
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度						
事業実施方法	間接補助																	
補助率	国2/3、1/2																	
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす(人材力)] 政策 [希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援]				関連する県の計画等		[子ども子育て支援事業支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]											
[事業目的]																		
市町における様々な出会いの機会の創出や、結婚・子育てに温かい社会づくり・機運の醸成に関する取組みを支援することにより、結婚を希望する若者を応援する。																		
[事業内容]																		
市町が行う下記の事業に対し、国の交付金を交付する。																		
①地域少子化対策重点推進事業																		
少子化対策事業（「結婚に対する取組」および「結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組」）について、優良事業の横展開を支援する。																		
・補助率 2/3、1/2																		
・交付上限額																		
中核市 2000万円（事業費ベース3000万円）																		
市町 1000万円（事業費ベース1500万円）																		
②結婚新生活支援事業																		
結婚に伴う経済的負担を軽減するため、地方自治体が行う結婚新生活支援事業（新婚世帯を対象に家賃、引越費用等を補助）を支援する。																		
・補助率 1/2																		
・補助上限額 1世帯当たり300千円																		
・対象世帯：夫婦共に34歳以下かつ世帯所得340万円未満の新規に婚姻した世帯																		
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人（H27年度国勢調査）												
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 結婚新生活支援事業 （実績） ・内閣府「結婚新生活支援事業費補助金」間接補助事業 28年度 交付決定1件（高浜町）実績額0円 ・29年度に内閣府「地域少子化対策重点推進交付金」に統合					市町との連携状況											
[事業の評価]																		
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点												
R1年度 ①地域少子化対策重点推進交付金 ○福井市「出愛♥恋々（であいこいこい）応援事業」 総事業費 850千円（うち交付金 425千円） ○坂井市「企業に勤める未婚者の出会いを目的とした運動会・セミナー実施事業」 総事業費 900千円（うち交付金 450千円） ②結婚新生活支援事業費補助金 ○実績なし																		

結婚支援市町応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	間接補助													
補助率	国2/3、1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,298	2,298			0		地域少子化対策重点推進交付金（内閣府）							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		7,094	4,746	2,298										
2月現計予算額の推移		860	875											
決算額の推移		695												
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 29年度から内閣府「結婚新生活支援事業費補助金」が同「地域少子化対策重点推進交付金」に統合され、1つの事業として運用開始 ・ 予算額は、交付金の活用に関する市町意向調査の結果により決定 													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績						国が市町の取組を直接的に支援する事業であるため、県としては成果指標を定めない							
活動指標	採択市町数	(目標) 実績	2	2										
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内閣府 地域少子化対策重点推進交付金 令和2年度概算要求 25.5億円 					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

オールふくい連携婚活応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課		課長名	松本 伸江		
事業主体		県、県市町協議会			事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法		直営、負担金												
補助率		—												
福井県長期ビジョン における位置付け		分 野 [学びを伸ばす(人材力)]	政 策 [希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援]		関連する県の計画等		[子ども子育て支援事業支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]							
[事業目的]														
県と市町からなる協議会を設立し、県市町連携の出会いの場を創出するとともに、新たに「婚活サポートセンター」を設立してシステムを活用した新たな婚活サポートを開始し、県全体でより若い世代の結婚を応援する														
[事業内容]														
(1) ふくい結婚応援協議会(仮称)の設立 県と市町等が協力して出会いの機会を創出するための協議会を設置 婚活サポートセンター開設、運営のほか、市町と協力し、全県的な婚活イベント開催など、県全域での結婚支援を推進 (2) ふくい婚活サポートセンター(通称:ふくい婚活カフェ)(仮称)の設置およびマッチングシステム導入 ・独身者が自分で検索し相手を探すマッチングシステムを導入、運用 ・システムを運用し、独身者をサポートする拠点として「ふくい婚活サポートセンター」を設置 ・県、市町が連携した婚活イベントの開催など、広域での出会いの機会創出														
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人(H27年度国勢調査)								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		市町と連携して結婚支援を進めるための協議会を設立 支援拠点となるセンターを設立、運営						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

オールふくい連携婚活応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県、県市町協議会				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営、負担金													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	32,102	20,112		(負) 1,000	10,990	地域少子化対策重点推進交付金（内閣府）								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				32,102										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	システム登録者数 (目標) 実績			(200)	(400)	(600)								
活動指標	市町連携イベント開催数 (目標) 実績			(4)	(4)	(4)								
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯未婚率（H27年総務省・国勢調査） 福井県 男性19.19%（3位） 女性8.66%（1位） 全 国 男性23.37% 女性14.06% ・平均初婚年齢（H30年厚労省・人口動態統計） 福井県 男性30.5歳（13位） 女性28.9歳（9位） 全 国 男性31.1歳 女性29.4歳 ・婚姻率（H30年厚労省・人口動態統計） 福井県 4.3（24位） 全 国 4.7 					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）						

大学生対象ライフデザイン講座開催事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課		課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [学びを伸ばす(人材力)] 政 策 [希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援]				関連する県の計画等		[子ども子育て支援事業支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略]								
[事業目的]															
<p>未婚化・晩婚化の進行と並行して、若者の結婚、恋愛への関心が薄れており、結婚を希望する若者の割合が低下している（結婚・子育てニーズ調査）。大学のキャリア支援部門と協力し、就職に向けたキャリアデザインの一環として、ライフデザイン形成のためのセミナーを開催し、若いうちに自らのライフプランを考えることによって将来の結婚や出産への意識づけを行う。また、このセミナーにおいて、結婚・子育て環境に恵まれた福井の良さを伝え、本県への定住促進にもつなげる。</p>															
[事業内容]															
<p>大学講義におけるライフデザインセミナー実施</p> <p>大学キャリアセンター等が開催するキャリアデザインの講義科目内で、県から派遣する専門講師によるライフデザインセミナー（1回）を実施 対 象：講座受講生（大学1～2年生） 実施大学：福井大学、県立大学、仁愛大学、福井工業大学（予定） 内 容：結婚・出産を含めたライフデザイン・キャリアデザイン、妊娠適齢期等の知識、福井の優れた結婚・子育て環境の紹介等 （例）福井大学後期講義「キャリアデザイン」（単位科目・80名受講見込）</p>															
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人（H27年度国勢調査）									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									

大学生対象ライフデザイン講座開催事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	県民活躍課	課長名	松本 伸江			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営											経過年数		
補助率	—											1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	303	151			152	地域少子化対策重点推進交付金（内閣府）								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				303										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	受講者数	(目標)		(100)	(100)	(100)								
		実績												
活動指標	講座開催数	(目標)		(2)	(2)	(2)								
		実績												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						